

一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1番	3番 是枝みゆき 議員	1. 日置市の不登校の児童生徒の現状を問うとともに、学習対策、環境対策の丁寧な支援・改善について	<p>本県H27年の統計調査によると、小学校で289人、中学校で1,480人、高等学校で1,014人の不登校の児童生徒の数があがってきており、年々増える現象は大きな社会問題となっている。</p> <p>(1) 日置の現状を次の項目で問う。</p> <p>①不登校児童生徒数 ア 小中学校別 イ 地域別(4地域)</p> <p>②段階ごとの現状数 ア 家から出られない引きこもり状態者数 イ ふれあい教室ならびにフリースクール等への登校者数 ウ 保健室登校や別室登校者数</p> <p>(2) 伊集院地区公民館にあるふれあい教室では、教員が一人で教科の指導にあたっている。 異年齢集団の中で、さらに受験を控えた中3の生徒もいる中、一人の教員で適切な学習指導が行えるのか。また、学校復帰の際に、授業についていける力をつけられるのか。 是非、教員の増員と学習指導の充実・改善を考えられないか。</p> <p>(3) 遠方より通う生徒にとっては、親子ともども負担となる。 各地域に教室を設けることはできないか。</p> <p>(4) 不登校児童生徒の選択肢のひとつであるフリースクール等への助成は行えないか。</p>	教育長
		2. 青少年育成の日についての取り組みについて	(1) 部活動等のありかたについて適切な配慮がなされているのか。学校への取り組み指導はどのように行われているのか。	教育長
		3. 家庭の日についての取り組み状況は。	(1) 県では毎月第3日曜日を家庭の日と位置付け、親子のふれあいの促進に努めるとうたっているが、家庭はもとより、職場の理解もなければ親子でふれあう時間は実際、持つことはできない。日置市として、家庭の日の職場への広報・啓発はなされているか。	教育長

一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
2番	15番 西菌 典子 議員	1. 今回の市長選・市議選を省みて	<p>(1) 市長選は12年ぶりであり、今後4年間を託された。振り返り、どのような感想を持つか。</p> <p>(2) 多選の批判や変化を求める声も多かった。これらをどう乗り越え、解決していくか。</p> <p>(3) 合併後の地域間格差の声があった。その事をどう思い、活かしていくか。</p> <p>(4) 他2候補は小学校統廃合へ反発、市長は更なる統廃合は進めないと言明。現実には小規模校・複式学級校も残り、人口減少が続く。どのように克服するか。</p> <p>(5) 脱原発を目指した自然エネルギー開発導入への取り組み、また、日本一の安心安全な町を掲げた。自然災害も多い当地で、川内原発稼働と日本一の安心安全は両立できるか。もっと積極的な脱原発の声を上げる気はないか。</p> <p>(6) 国も地方議会の男女候補者数をできるだけ均等にして、女性議員を増やそうとしている。本市の現状をどう思い、どう解決していきたいか。</p> <p>(7) 投票率が下がってきている。市民がもっと投票しやすくなるよう、工夫できないか。</p> <p>(8) 選挙は市民も含めて、我がまちを見直す良いチャンスでもある。市長自身は選挙を克服した今、新たな市政に向けて、どの様な事を反省し、どの様な事を目指していきたいと心新たにしておられるのか伺う。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長 教育長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長 選挙管理委員会</p> <p>市長</p>

一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
3番	6番 福元 悟 議員	1. 4期目の政策課題について	<p>(1) 新しい雇用創出としてパナソニック工場跡地を企業に貸し出す計画を発表されているが、実現に向けてどのような手順で進めるのか。</p> <p>(2) 子育て支援策として保育料の更なる削減に取り組むことを表明されているが、鹿児島市など若い世代への呼び水として十分か。</p> <p>(3) 県内小学校の豊富な経験をとおして、子どもの成長や健全育成に大事な視点は何か。</p> <p>(4) 農業担い手の新たな経営体として民間法人等も増えているが、認定農業者の農地確保に影響はないか。</p> <p>(5) 青年就農給付金事業の現状はどうか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>教育長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
4番	1番 桃北 勇一 議員	1. 現在の廃校校舎の利用と今後の廃校校舎の利用について 2. 複式学級化、廃校を回避する為について 3. 地区公民館の廃止・存続・区割り・分割について 4. 文化・体育施設の有効利用・活用策について 5. 道路の白線問題について	(1) 現在の廃校校舎の利用に関する対応策と利用状況、今後の見通し及び今後廃校となる校舎の利用条件・利用計画・情報発信の方法・活用方針を伺う。 (1) 複式学級化や廃校を回避する為にどのような対策を取るのか、また市民が取るべき行動指針を伺う。 (1) 廃校後の地区公民館の存続か廃止かについて伺う。また、全ての地域にある地区公民館の区割り・分割・合併・廃止などの見直しについて伺う。 (1) 条例改正を見据えたフレキシブルな施設有効活用や施設使用予約日を、半年位前までに確定するシステム改革に乗り出す考えはないか伺う。 (1) 通学路や人口密集地における道路の消えている白線表示について、調査を行い道路管理者に強く要望する考えはないか伺う。	市長 教育長 市長 教育長 市長 教育長 市長

一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
5番□	21番 池満 渉 議員	<p>1. 市長選を終えて「選挙戦の感想」と「4期目の主な公約」について問う。</p> <p>2. 新教育長として、「日置市の教育全般」についてその抱負を問う。</p>	<p>(1) 「選挙戦・選挙結果」について、どのような感想を持ち、どう分析しているか。</p> <p>(2) パナソニック跡地の活用予定と、見通しについて問う。</p> <p>(3) 地場産業興しと、その活性化策、民間とのタイアップ事業の導入・促進の方向性を問う。</p> <p>(4) 「安心・安全の町づくり」で、柱とするものは何か。</p> <p>(5) 子育て支援策の目玉と、小中一貫校の方向性は。</p> <p>(6) これらの公約実現に向けての決意を問う。</p> <p>(1) 「教育行政について」市長との意識の統一は図られているか。</p> <p>(2) 「学校教育」以上に「市民全体の社会教育の充実」が、市政発展の源を成すと思うが、この分野はどう進めていくか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p>

一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
6番	17番 坂口 洋之 議員	1. 市長の今後の日置市の市政運営について	(1) 今回の市長選挙におけるのマニフェストについての考え方を伺う。	市長
			(2) 12年ぶりの市長選挙を通して、人口減少、地域間格差の問題等、本市の課題が新聞等においても指摘されたが、どのような認識をもったか。	市長
			(3) 12年ぶりの市長選挙、8年ぶりの市議会議員選挙で、市制に対する市民の関心が高まったと考えるが、伊集院・東市来・日吉・吹上、各4地域からどのような声が寄せられたか。	市長
			(4) 市政について、市民と対話を望む声も多い。「市長と語る会」等を開催し、幅広く市民の声を反映すべきと考えるが市長の考え方を伺う。	市長
		2. 高齢者の運転免許証の返納について	(1) 本市高齢者の車の運転免許証の返納の状況はどうか。	市長
			(2) 高齢ドライバーの事故や自損事故が増えているが、本市の実情はどうか。	市長
			(3) 高齢ドライバーの免許証返納の特典として、市としての優遇措置の拡大や、地元商工業者と連携しての買い物への割引等を考えていくべきではないか。	市長
		3. 日置市の地域公共交通網の利用促進について	(1) 公共交通(路線バス・巡回バス・空港バス・乗り合いタクシー)の利用状況はどうか。	市長
			(2) 日置市地域公共交通網形成計画の目的と本市の考え方を伺う。	市長
			(3) ゆすいんバス・こけけバス・かめまるバスの利用促進と運行形態についての本市の考え方を伺う。	市長
			(4) 路線バス・巡回バス等、買い物や医療機関・温泉に接続したダイヤ、バス停、路線の設置を求める声があるが、本市は認識されているか。	市長

一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
7番	2番 佐多 申至 議員	1. 地区自治公民館と行政の 在り方について	<p>地区自治公民館は「地域コミュニティー」「社会教育の中核施設」の拠点としての役割のほか、度重なる自然災害を期に「地区防災」の拠点としての重要性が再認識されている。地域を構成する様々な住民が「生涯学習」「地域づくり」への積極的、継続的な関わりを促す施策と、地域の実情や住民のニーズに柔軟に応えることが必要です。そこで伺う。</p> <p>(1) 現在の伊集院地区自治公民館(31自治会、5,556世帯、12,920人)体制は地域性を考慮して、機能的にも分館を検討する必要があるのではないかと。</p> <p>(2) 防災課を設置し、地域防災計画・地区防災計画に伴う専門知識をもつ職員の育成、防災士資格補助金制度そして地区民や県地域防災推進員と連携した地域毎の防災会議等も必要と思うが、どうか。</p> <p>(3) 上記を踏まえ、小学校の統廃合における地区自治公民館体制について地区民と対話・議論してほしいが、どうか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
8番	20番 田畑純二	市政最高レベルの方針を引き出す質問として 1. 本市の観光政策について	(1) 昨年9月議会時点では、観光地づくりや物産館を初めとする観光施設を活用した観光ルートの構築・充実が必要との答弁だったが、その後の対応と結果を示せ。	市長
			(2) 体験型のバスツアー、スポーツ合宿の助成、グリーンツーリズムの推進や観光PR、情報発信を積極的に行い、今後も強化していくとの答弁だったが、その後の助成、推進、PR、強化策と結果は。	市長
			(3) 既存の地場産品を含め、地域資源を生かした日置らしい付加価値の高い特産品の開発や、流通のための販路拡大が必要との答弁だったが、その後の開発や販路拡大はどうか。	市長
			(4) 本市の地域産業である農村漁村の取り組みを積極的にPRし、都市部からの交流人口が拡大していくよう推進していきたいとの答弁だったが、その後のPR策、推進策と結果は。	市長
			(5) 外国人旅行者に対しては、今後は市ホームページやパンフレット等の多言語化にも努め、対応を研究して推進していくとの答弁だったが、その後の努め方と研究結果はどう出ているか。	市長
		2. スポーツ振興による日置市地域づくりについて	(1) 本市ではスポーツ振興による地域づくりをどう進めてきて、その成果、効果はどう出ているか。また、今後どう強化していくつもりか。	市長
			(2) 本市では現在、どこにどんな主要スポーツ施設があり、本市のスポーツ振興と観光にどう役立っているか。また、それらの市民生活との関係や市外からの合宿状況にどう役立っているか。	市長
			(3) 本市での今後の各種スポーツ施設の補修・拡充と、新設等の計画を具体的に示せ。	市長
			(4) 2020年に東京五輪と鹿児島国体が予定され、毎年県民体育大会もあるが、本市ではどう準備対応し、それらの効果への期待はどうか。	市長
			(5) 本年度当初予算に日置市スポーツ・文化合宿誘致推進事業880万円が計上されているが、その内容、進捗状況と今後の計画見通しは。	市長

一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
9番	14番 山口 初美 議員	1. 国保が県へ運営移行されるが国保税はどうなるか。	(1) 高すぎる国保税が問題となる中、運営主体が来年4月から市から県へ移行するが、国保税はどうなるか。	市長
			(2) 国保税の住民負担を軽減するための一般会計からの法定外繰り入れはどうなるか。	市長
		2. 脱原発について	(1) 原子力防災避難訓練を県や周辺自治体や関係機関と行い、2度共、本市がスクリーニングの場所となったが、水の確保や放射能汚染水の廃水処理の問題等どうなるか。 また、これに要する費用は九電が負担するのか。	市長
			(2) 甲状腺がん発症を防ぐための安定ヨウ素剤の希望者への事前配布を検討し、実施すべきではないか。	市長
		3. 子ども医療費の高校卒業までの無料化と病院窓口での負担をなくすことについて	(1) 昨年10月より中学校卒業までの無料化が実施されているが、すでに高校卒業までの自治体も少なくないので、拡充を検討し、実施すべきと考えるがどうか。	市長
	(2) 県とも連携し、病院窓口での負担を1日も早くなくすべきと考えるがどうか。	市長		
		4. 小中学校給食費の保護者負担の軽減策として半額補助か無償化を実施できないか。	(1) 小中学校給食費の無償化や半額補助の自治体が急激に広がり、鹿児島県内でも南さつま市、長島町、宇検村などで実施されているが、本市でもできないか伺う。	教育長
		5. 店舗リフォーム助成制度を創設できないか。	(1) 店舗のリフォーム工事に対し、補助する制度を創設し、地域経済の活性化を図る考えはないか。	市長

一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
10番	12番 黒田 澄子 議員	1. 小中学校の安心安全な通学手段の現状を問う	(1) 日置市地域公共交通網形成計画の(7)スクールバス・タクシーの現状におけるそもそもの対象児童・生徒の根拠と、どこにうたっているかを示せ。	教育長
			(2) スクールタクシーは統合による利用のようであるが、通学距離の基準はあるのか。	教育長
			(3) スクールバス活用の3校には居住地からの登校距離が小学校4km以上・中学校5km以上とある。その他の市内児童生徒で、この基準に満たす者はいないのか、いればどの学校に何人いるのか示せ。	教育長
		2. 市営住宅の合併浄化槽等の共益費の住民負担の現状を問う	(1) 合併浄化槽を設置している市営住宅の団地数、入居可能な戸数と現在の入居戸数を示せ。	市長
			(2) 老朽化した住宅への空き家が増える中、合併浄化槽等の共益費負担が増える傾向があるが、市はどうか考えるか。	市長
			(3) 始良市では市営住宅等に係る共益費負担取扱要綱を定め、空き家のある住宅に居住する住民負担を軽減している。本市でも取り組めないか。	市長
		3. 認知症対策と本年3月閣議決定された成年後見人制度利用促進計画について問う	(1) 認知症施策の現状はどうか。	市長
			(2) 認知症初期集中支援チーム・認知症地域支援員制度の概要と本市の現状を示せ。	市長
			(3) 成年後見人制度利用促進計画の目的・概要(自治体等の役割)は。	市長
			(4) 成年後見人制度利用促進計画(市町村計画)の策定等についての考えは。	市長
		4. 移住・定住の視点での市内のインターネット環境の状況と今後の計画を問う	(1) 市内の光回線の状況は。	市長
			(2) 未普及地域への対策は。	市長